Hatsuyuki

初雪氷削機

スライス&クラッシャー

取扱説明書

型式 **CS-25A**

型式 **CS-35A**

型式 **CS-45**

もくじ

1 安全上のご注意 ……1

2 各部のなまえとその働き……6

付属品……7

3 お使いになる前に……8

4 ご使用方法……9

5 刃物の交換のしかた ……12

6 お手入れと点検 ……13

7 仕様 ……17

保証書・アフターサービスについて…… 巻末

- このたびは、初雪スライス＆クラッシャーをお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえにこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション

安全上のご注意

1

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害(*)の発生が、想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

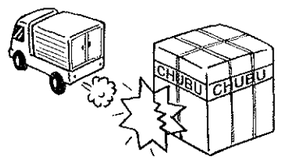
感電注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は、「差込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

⚠ 警告

●お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること

もし、損傷があれば運送会社へ損傷の状況を（梱包の箱と共に）連絡してください。
損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガの原因となります。

損傷確認

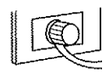


●アース工事を必ず行うこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者による第３種接地工事が必要です。）

アース工事

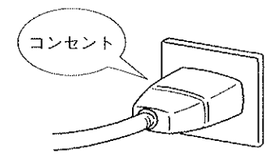
アース端子付コンセント使用のとき


アース線を確実につなぐ

●電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

専用電源

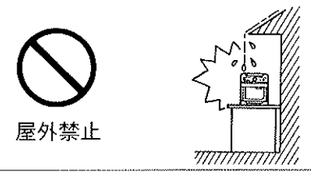


安全上のご注意

⚠ 警告

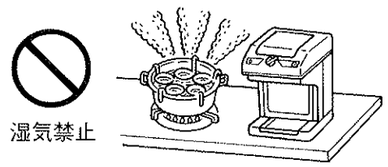
●屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。



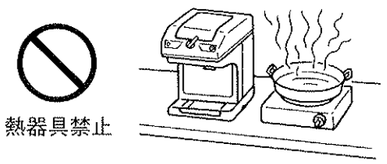
●湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



●熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。

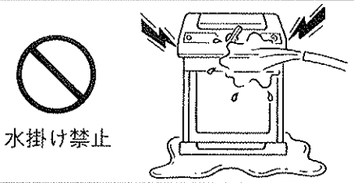


●本機は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないこと

感電、ケガの原因になります。

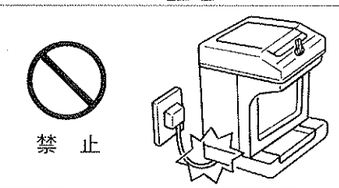
●製品に直接水をかけないこと

ショート、感電、錆、故障の原因になります。



●電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引張ったり、たばねたり、また重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

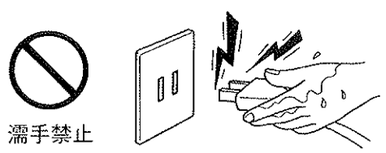


●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

●濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

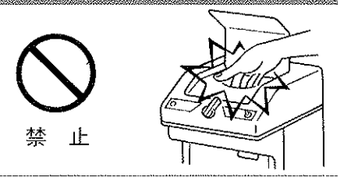
感電の原因になります。



⚠ 警告

●運転中に投入口フタを開けたり、切削室の中に手を入れないこと

ケガの原因になります。



●漏電遮断器を使用している場合、『OFF(切)』に作動した時には、最寄りの販売会社に連絡すること

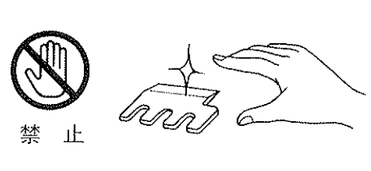
無理に『ON(入)』にすると、感電や火災の原因になります。

●異常時は、電源スイッチを「切」にし電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

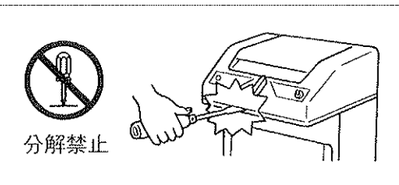
●切削室内の掃除や、刃物交換のときは必ず電源スイッチを「切」にして電源プラグを抜き、手袋をはめておこない、刃先に直接手を触れないこと

ケガの原因になります。



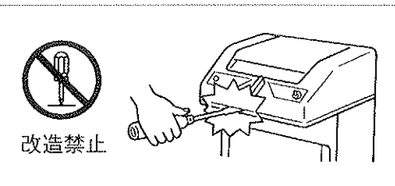
●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



●改造は絶対におこなわないこと

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。

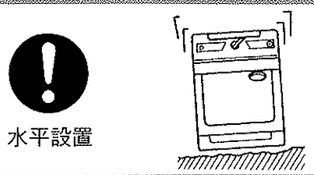


安全上のご注意

⚠注意

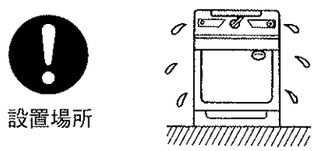
●丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



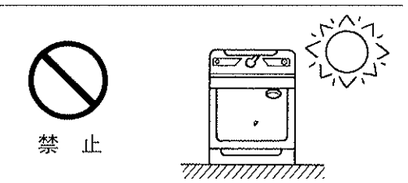
●水滴が落ちてもよいところに据え付けること

周囲の機器を濡らすことがあります。



●直射日光のあたるところで使用しないこと

プラスチックが割れたりして危険です。

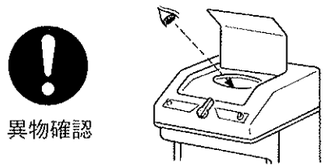


●切削室の中に氷以外の異物（スプーン、つま楊枝、ボタンなど）は入れないこと

モーターが止まり、発熱、発火の原因になることがあります。

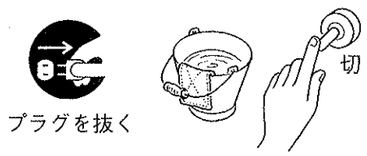
●運転中にモーターが止まったときは、必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜き、削った氷はすて、氷以外の異物（スプーン、つま楊枝、ボタンなど）や刃物の破片が切削室の中にないことを確認すること

ケガの原因になることがあります。



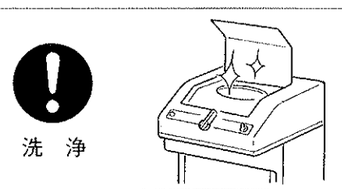
●掃除するときや点検のときは、必ず電源スイッチを「切」にして、電源プラグも抜くこと

思わぬところに水が入って感電したり、やけどの原因になることがあります。また、機械が動き出して、ケガの原因になります。



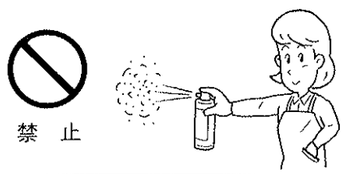
●切削室は使用前に必ず洗浄すること

洗浄しないと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になることがあります。氷出口は常に掃除してください。



●可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないようにすること

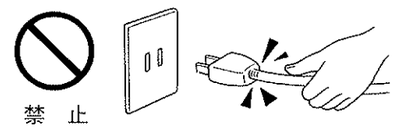
スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



⚠注意

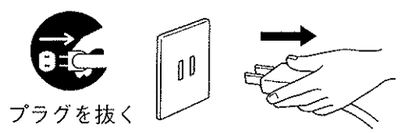
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



●１日の営業が終了したら、安全のため電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

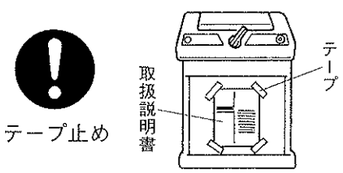
電源プラグやコンセント部にほこりが溜って発熱、発火の原因になることがあります。



●廃却は専門の業者か、最寄りの販売会社に依頼すること

放置しますとケガの原因になることがあります。刃物の廃却は危険な物として処理してください。

●このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

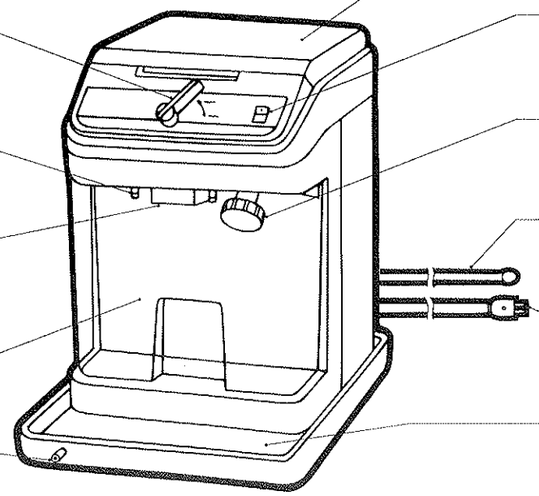


各部のなまえとその働き

2

●本機はキューブアイス*から、かき氷（スライス氷）またはクラッシュ氷を作るための機械です。
ロックアイスの場合は3㎝角以下の氷を使用してください。
＊キューブアイス……製氷機で作る約3㎝角の氷

CS-25A



刃物調節つまみ
このつまみでスライスとクラッシュを切換えます。

化粧ビス
刃物交換のときはずします。

氷出口
削られた氷・砕かれた氷がここからでてきます。

クラッシュバット
クラッシュ氷を受けます。

排水口
付属品の排水ホースを接続します。

投入口フタ
このフタを開けて氷を投入します。
この下に切削室があります。

電源スイッチ
運転・停止の操作につかいます。

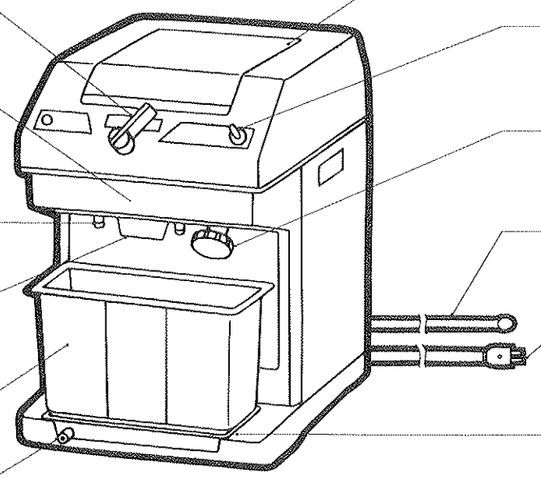
刃物調節つまみ
これをまわしてスライスの粗さを調節します。

アース線
万一の感電防止のため必ずアース工事をします。

電源コード
先端のプラグを単相100V専用コンセントにつなぎます。

バット
容器や切削室から落ちた氷と水を受けます。
クラッシュ氷のときは、付属品のクラッシュバットをおきます。

CS-35A



刃物調節つまみ
このつまみでスライスとクラッシュを切換えます。

プロテクター
過負荷でモーターが止まったとき、このボタンを押し復帰します。（P.11）

化粧ビス
刃物交換のときはずします。

氷出口
削られた氷・砕かれた氷がここからでてきます。

クラッシュバット
クラッシュ氷を受けます。

排水口
付属品の排水ホースを接続します。

投入口フタ
このフタを開けて氷を投入します。
この下に切削室があります。

電源スイッチ
運転・停止の操作につかいます。

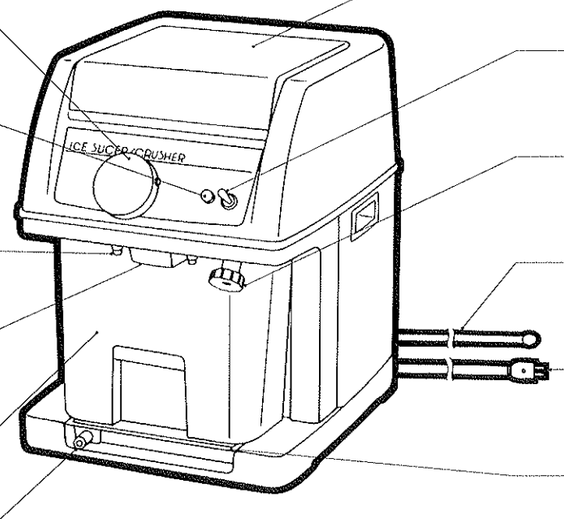
刃物調節つまみ
これをまわしてスライスの粗さを調節します。

アース線
万一の感電防止のため必ずアース工事をします。

電源コード
先端のプラグを単相100V専用コンセントにつなぎます。

バット
容器や切削室から落ちた氷と水を受けます。
クラッシュ氷のときは、付属品のクラッシュバットをおきます。

CS-45



刃物切換つまみ
このつまみでスライスとクラッシュを切換えます。

プロテクター
過負荷でモーターが止まったとき、このボタンを押し復帰します。（P.11）

化粧ビス
刃物交換のときはずします。

氷出口
削られた氷・砕かれた氷がここからでてきます。

クラッシュバット
クラッシュ氷を受けます。

排水口
付属品の排水ホースを接続します。

投入口フタ
このフタを開けて氷を投入します。
この下に切削室があります。

電源スイッチ
運転・停止の操作につかいます。

刃物調節つまみ
これをまわしてスライスの粗さを調節します。

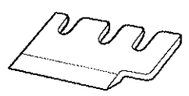
アース線
万一の感電防止のため必ずアース工事をします。

電源コード
先端のプラグを単相100V専用コンセントにつなぎます。

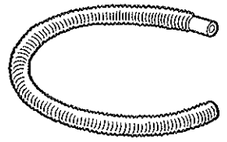
バット
容器や切削室から落ちた氷と水を受けます。
クラッシュ氷のときは、付属品のクラッシュバットをおきます。

付属品

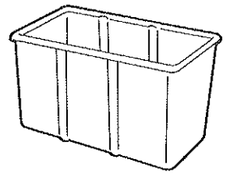
予備刃物（1個）
刃物交換のとき使います。



排水ホース（1個）
バットの排水口に接続します。

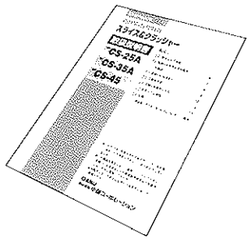


クラッシュバット（1個）
クラッシュした氷を入れます。
（形は機種によって異なります。）
＊イラストはCS-35A用



氷旗（1個）

取扱説明書（本書）



お使いになる前に

3

⚠警告

アース工事を必ず行なうこと

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
（電気工事業者による第３種接地工事が必要です。）

電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。

湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと

熱でプラスチックが溶けたりして危険です。

⚠注意

丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

設置に不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

水滴が落ちてもよいところに据え付けること

周囲の機器を濡らすことがあります。

直射日光のあたるところで使用しないこと

プラスチックが割れたりして危険です。

（1）電源は、交流100Vに接続してください。
ただし、発電機を使用しないでください。
●発電機使用時の故障は責任をもちません。

（2）排水ホースの接続
●バットの排水口に排水ホースをつないでください。
●排水ホースの先には、水をうける為のバケツ等の容器を置いてください。

ご使用方法

4

⚠警告

運転中に投入口フタを開けたり、切削室の中に手を入れないこと

ケガの原因になります。

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。

異常時は、電源スイッチを「切」にし電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

⚠注意

切削室の中に氷以外の異物（スプーン、つま楊枝、ボタンなど）は入れないこと

モーターが止まり、発熱、発火の原因になることがあります。

運転中にモータが止まったときは、必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜き、削った氷はすて、氷以外の異物（スプーン、つま楊枝、ボタンなど）や刃物の破片が切削室の中にないことを確認すること

ケガの原因になります。

⚠注意

可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないようにすること

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災、感電の原因になることがあります。

１日の営業が終了したら、安全のため電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜って発熱、発火の原因になることがあります。

お願い

（1）氷削中に投入口フタを開けると、安全スイッチが作動し機械が停止します。安全スイッチは電源スイッチのかわりに使わないでください。故障の原因になります。

（2）氷が白色で不透明のときは硬すぎ切削に不適当です。透明になるまで待って使用してください。

（3）スライスとクラッシュの切り換えは機械の運転中に行なわないでください。

（3）切削室に残った氷は取り出せません。「投入量のめやす」を参考にして必要量を入れてください。

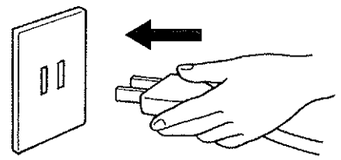
ご使用方法

4

手順

1. 電源プラグを差し込む

●電源スイッチが「切」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



2. 刃物切換つまみをあわせる

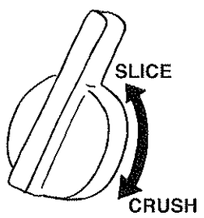
●かき氷が必要なときはスライスに、クラッシュ氷が必要なときはクラッシュにあわせてください。

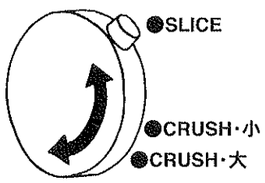
＊CS-45はクラッシュが2段階に切換えできます。

●スライスとクラッシュの切換えは回転中には行なわないでください。

CS-25A
CS-35A

CS-45





3. キューブアイスを入れる

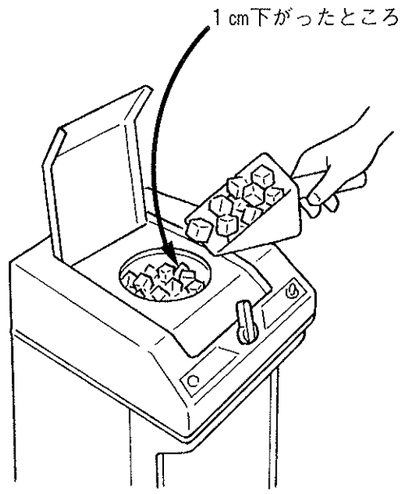
●氷の投入は回転が止まってから行なってください。

●適正な氷の投入量は投入口から約1㎝下がった位置です。

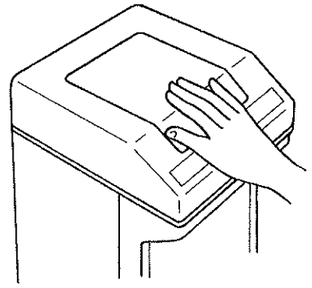
●氷を満杯に投入した場合は起動時に跳ねた氷により蓋が開き、氷が飛散する恐れがありますので、その時は蓋の上から軽く手で押さえて起動してください。

＊投入量のめやす

1杯200ｇの場合…キューブアイス8～9個



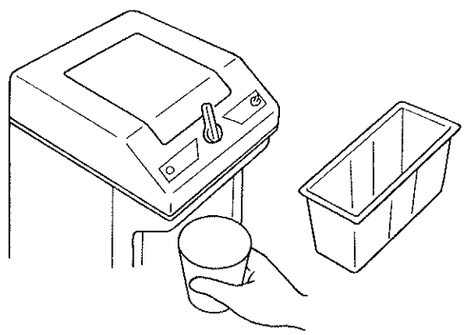
4. 投入口フタを確実に閉める



5. カップなどでうける

●スライスのときは、氷出口の下にカップなどの容器をうけてください。

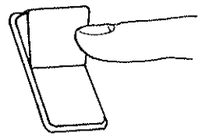
●クラッシュのときは付属品のクラッシュバットをうけてください。



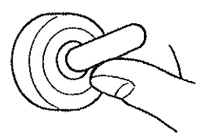
6. 電源スイッチ(POWER)をONにする
(モーター始動氷削又は砕氷開始)

●必ず投入口フタをしめてから電源スイッチ(POWER)を入れる。投入口フタをしめないと電源スイッチを入れても始動しません。

CS-25A



CS-35A
CS-45



7. 氷粗さを調節する

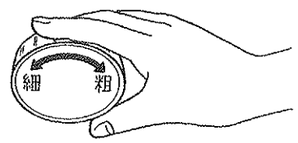
スライス氷の粗さ調節

●刃物切換つまみがスライスになっているか確認してください。

●刃物調節つまみをまわして、お好みの粗さにしてください。(標準粗さ　約1㎜)

●右にまわすと粗くなり、左へまわすと細かくなります。

●刃物調節つまみ1回転で約1㎜動きます。
(回転可能範囲　2～3回転)



＊CS-25A CS-35A はクラッシュ氷の粗さ調節ができません。

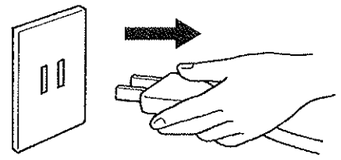
＊CS-45 のクラッシュ氷の粗さは、粗い・細かいの2段階切替(回転中には切替しないでください。)

7. 電源スイッチを切る (運転停止)

●電源スイッチを「切」にしてください。

8. 使用後は電源プラグを抜く

●一日の営業が終ったら電源プラグを抜いてください。



プロテクターについて

モーター保護のため、負荷がかかり過ぎると自動的に機械を止める装置です。プロテクターが作動した場合(機械が止まって赤いボタンが飛び出る)は、電源スイッチを切り次の処理をしてください。

(1)コンセントから電源プラグを抜く。

(2)切削室内に異物が入っていれば取り除く。

(3)赤いボタンを押す。(プロテクター復帰)

※プロテクターがたびたび作動する場合は購入店にご相談ください。

※CS-25A は内蔵型です。電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて異常原因を取り除いてください。プロテクターは約10分で自動的に復帰します。

安全スイッチ

氷削運転中に投入口フタを開けると、安全スイッチが働きモーターが停止します。(電源スイッチのかわりに使うことは絶対にしないでください。)

刃物交換のしかた

5

⚠ 警告

切削室内の掃除や、刃物交換のときは必ず電源スイッチを「切」にして手袋をはめておこない、刃先に直接手を触れないこと

禁　止

ケガの原因になります。

⚠ 注意

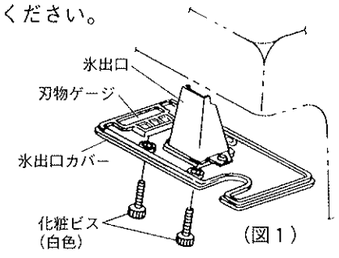
掃除をするときや点検のときは、必ず電源スイッチを「切」にして、電源プラグも抜くこと

プラグを抜く

思わぬところに水が入って感電したり、やけどの原因になることがあります。
また、機械が動き出して、ケガの原因になります。

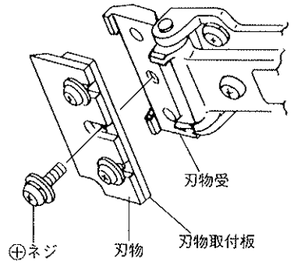
スライス刃物の取りはずしかた

1）化粧ビス２本を手ではずし、氷出口カバーを本体からはずしてください。



（図１）

2）刃物受と刃物を取り付けている３本のネジのうち中央のネジを⊕ドライバーではずし、刃物・刃物取付板をはずしてください。

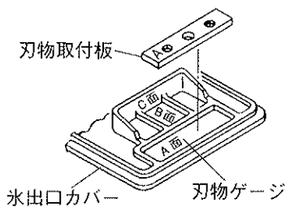


（図２）

3）刃物と刃物取付板を取り付けている２本のネジを⊕ドライバーでゆるめ、刃物をはずしてください。

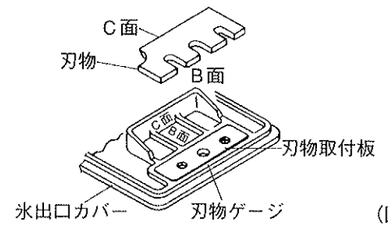
スライス刃物の取り付けかた

1）氷出口カバーの裏側にある刃物ゲージのＡ面に刃物取付板を刻印Ａが上になるようにはめこんでください。



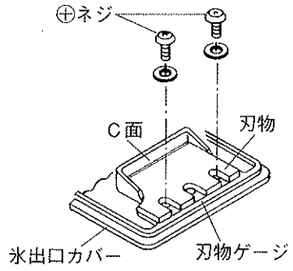
（図３）

2）刃物取付板と刃物ゲージのＢ面に刃物をのせてください。



（図４）

3）刃物ゲージのＣ面に刃先を確実に押し付けて２本の⊕ネジで、刃物と刃物取付板を組み立ててください。



（図５）

4）組み立てた刃物を刃物受にはめこみ中央のネジで固定してください。（図２）

5）氷出口カバーを本体に取り付けてください。(図１)

※クラッシュ刃物は交換できません。

⚠ 警告

製品に直接水をかけないこと

水掛け禁止

ショート、感電、錆、故障の原因になります。

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

濡手禁止

感電の原因になります。

切削室内の掃除や、刃物交換のときは必ず電源スイッチを「切」にして手袋をはめておこない、刃先に直接手を触れないこと

禁　止

ケガの原因になります。

⚠ 注意

掃除するときや点検のときは、必ず電源スイッチを「切」にして、電源プラグも抜くこと

プラグを抜く

思わぬところに水が入って感電したり、やけどの原因になることがあります。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないようにすること

禁　止

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

⚠ 注意

切削室は１カ月に２～３回洗浄すること

洗　浄

洗浄しないと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になることがあります。

お願い

（１）40℃以上のお湯で洗わないでください。プラスチックが変形することがあります。

（２）次のようなものは使わないでください。塗装面やプラスチック面をいためます。
シンナー、ベンジン、アルコール、石油、粉石けん、みがき粉、アルカリ性洗剤、酸、たわしなど。
なお化学雑巾をご使用のときは、その「使いかた」にしたがってください。

お手入れ

1. 氷出口の掃除

氷出口は常に掃除してください。

2. 切削室の洗浄

１ヶ月に２～３回の掃除をしてください。
刃物調節つまみを左へいっぱいまわして刃物を切削室より下げてから、柔らかい布にぬるま湯を含ませてふいてください。

お手入れと点検

6

点検

1. アース線の点検

アース線は切れたり接続部が緩んでいませんか？異常のときは、電気工事業者に修理を依頼してください。

2. 電源プラグの点検

⚠ 警告

電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。

電源コードを傷つけないこと

加工したり、引張ったり、たばねたり、また重いものを載せたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

よごれが目立つときのお手入れ

本体外面

中性洗剤を入れたぬるま湯でふいたあと、洗剤分が残らないように水でふきとってください。

保管方法

1カ月以上使用しないときは本機を十分に乾燥させてから、湿気のないところに保管してください。

修理を依頼するまえに

⚠ 警告

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。

異常時は、電源スイッチを「切」にし電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること

異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

改造は絶対におこなわないこと

改造工事をされると、感電、火災の原因になります。

お願い

故障かな？と思ったら、まず次のことをお調べください。それでも具合の悪いときは、すぐに最寄りの販売会社へご連絡ください。

販売会社へ連絡するときは、形式・製造番号・お買上日（保証書に記載してあります）と、故障状況をお知らせください。

1. 製品が動かないとき

(1)電源プラグが抜け落ちていませんか？
抜けているときは、コンセントに差してください。

(2)投入口フタが開いていませんか？
開いているときは、閉めてください。

(3)プロテクターの赤いボタンが出ていませんか？
出ているときは、11ページの「プロテクターについて」を読んで処置してください。

2. 製品は動くが氷が削れないとき

(1)刃先が十分出ていますか？
出ていないときは、刃物調節つまみを右にまわしてください。

(2)刃物が切れなくなっていませんか？
切れないときは、刃物を交換してください。

3. 製品は動くが氷が砕けないとき

(1)刃物切換つまみが「スライス」になっていませんか？
「スライス」になっているときは、「クラッシュ」に切換えてください。

譲渡

⚠ 警告

このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

この製品には、保証書がついています。

(1)保証書は、最寄りの販売会社で発行しますから、必ずお受け取りのうえ、よくお読みになり大切に保管してください。(日本国内のみ有効)

(2)保証期間中、正常な使用状況で万一故障がおきた場合は、保証書記載内容にもとづいて無償修理いたします。

(3)修理／サービスについては、最寄りの販売会社へ依頼してください。

(4)転居などで修理／サービスの依頼先が不明の場合は裏表紙に記載の最寄りの当社営業所に相談してください。

(5)お客様ご自身で製品を改造された場合は、製品の保証をいたしかねます。

仕　様

7

仕様

品　　名	アイススライス＆クラッシャー		
形　　式	CS−25A	CS−35A	CS−45
電　　源	単相100V　50/60Ｈｚ		
定格消費電力（W）	150/180	295/320	295/320
モーター出力（W）	60	250	250
氷収容量（バラ氷30㎜角）	16個	35個	60個
質　　量（重量kg）	13.5	22.0	26.0
外形寸法（㎜）	295×420×375	293×390×412	345×420×440
氷削能力（標準）(kg/min)	1.2/1.4	1.4/1.7	1.7/2.0
砕氷能力（kg/min）	(標準) 8.0/9.5	(標準) 8.5/10.0	(小)5.8/ 7.0 (大)8.5/10.0